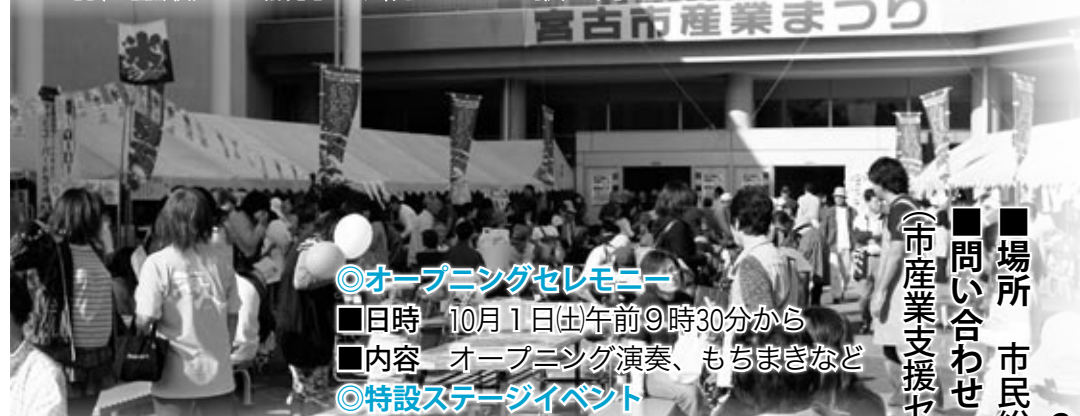


●地場産品・特産品の販売 ●企業製品や専門高校・福祉施設の展示 ●姉妹都市などの特産品販売 ●黒石つゆ焼そばのお振る舞い ●キッズマーケットなどを開催



(写真上)多くの来場者でにぎわった昨年の産業まつり、(下)木工体験教室に参加した子どもたち

◎オープニングセレモニー

■日時 10月1日(土)午前9時30分から

■内容 オープニング演奏、もちまきなど

◎特設ステージイベント

山口太鼓の演奏、小田代直子さんの民謡ショー、田畑ヨシさんの津波紙芝居、サスライメイカーライブ、うみねこ会演舞、Natural Born Clownsピエロショー、MOPS演舞など

◎共催事業

地産地消まつり(地元農林水産物の販売)、お楽しみ抽選会、ビンゴ大会、復興競り市、お菓子まき、小中学生ものづくり体験教室(木工・板金・竹とんぼづくり・紙ひこうきづくり教室など)、「みやこ災害エフエム」「みやこたろう災害エフエム」77.4MHzの中継

■日時 10月1日(土)午前10時～午後9時
2日(日)午前10時～午後3時30分

■場所 市民総合体育館

■問い合わせ 宮古市産業まつり実行委員会
(市産業支援センター内、☎9092)

復興祈念 第17回宮古市産業まつり

2011三陸シーカヤックマラソンin宮古 ～ともに復興～

震災を経ても残された美しい景観の中でパドルを操ってみませんか?



本年度の大会は、震災からの復興を期し、津波について学びながら、海への感謝の気持ちを忘れることなく、これからのシーカヤックマラソンについて再考することを目的に開催します。

■日時/内容

◎10月8日(土)午後1時～3時/宮古湾の清掃活動、午後6時～8時/東日本大震災についての勉強会

◎10月9日(日)午前9時30分～11時30分/被災箇所を中心とした宮古湾内のツーリング

■場所 リアスハーバー宮古周辺施設および宮古湾内(勉強会は湯ったり館)

■講師(勉強会) 月尾嘉男(東京大学名誉教授)、辰野 勇(株式会社モンベル代表取締役会長)、佐々木 宏(日本野鳥の会宮古支部長)

■参加料 3,000円(小中校生は1,500円)※カヤックレンタルはありません

■申込方法 申込書を下記へ請求の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかで送付。参加料は指定の口座に郵便振込

■申込期限 9月24日(土)必着

■申し込み 三陸シーカヤックマラソンレースin宮古実行委員会(〒027-8501、住所不要、☎68-9093、FAX63-9120、電子メールsskm385@ybb.ne.jp)

「復興に向けた計画づくりに関するアンケート調査」結果報告

アンケートの概要

- 調査期間
7月8日(金)～26日(火)
- 調査対象
被災地域およびその周辺の各世帯(6,644世帯)
- 調査方法
郵送による配布・回収
- 回収数(率)
3,200世帯(48.2%)

- 1 記入者の性別・年齢
- 2 現在の家族構成
- 3 現在の住まいの状況
- 4 震災前の仕事(職種)・職場の場所、震災後の仕事の変化
- 5 震災前の住居場所・住宅の種類・住宅の被災状況
- 6 今後の居住場所・住まいの意向

問い合わせ

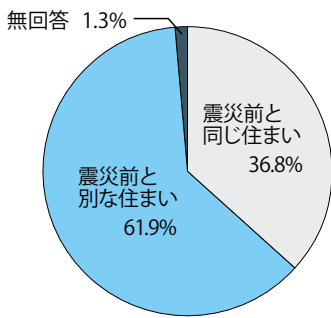
市復興推進室(☎9096)

市は、東日本大震災で被災した世帯を中心に、今後の住まいや生活などに関する考えをお聞きするアンケート調査を実施しました。このたび調査結果がまとまりましたので、主な結果をお知らせします。市は、このアンケート調査の結果や市民懇談会でのご意見、ご提言などを参考にしながら、復興に向けた計画づくりを進めます。なお、詳しい結果は、市ホームページのほか、市復興推進室、各総合事務所、各出張所、市立図書館で閲覧できます。

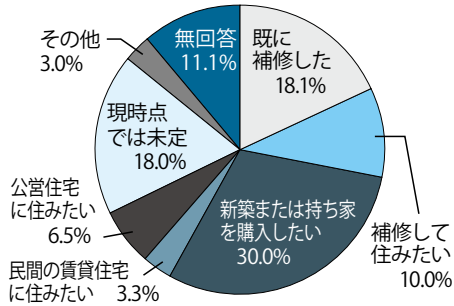
主な調査項目は次のとおりです。

- 7 これからの暮らしで不安に感じること
 - 8 今回の震災をきっかけにした自身での今後の災害への備え
 - 9 復興に向けた計画づくりにおいて大切であると思う取り組み
- 主な結果は【図1】～【図9】のとおりです。なお、端数処理のためグラフの合計値が100%になっていない箇所があります。

【図2】現在の住まいの状況

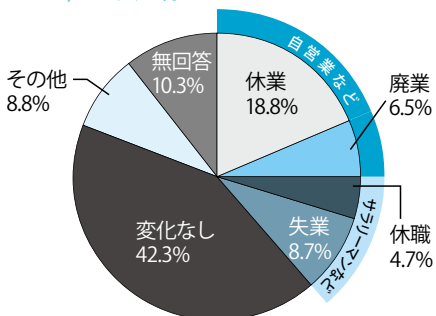


【図3】今後の住まいの意向

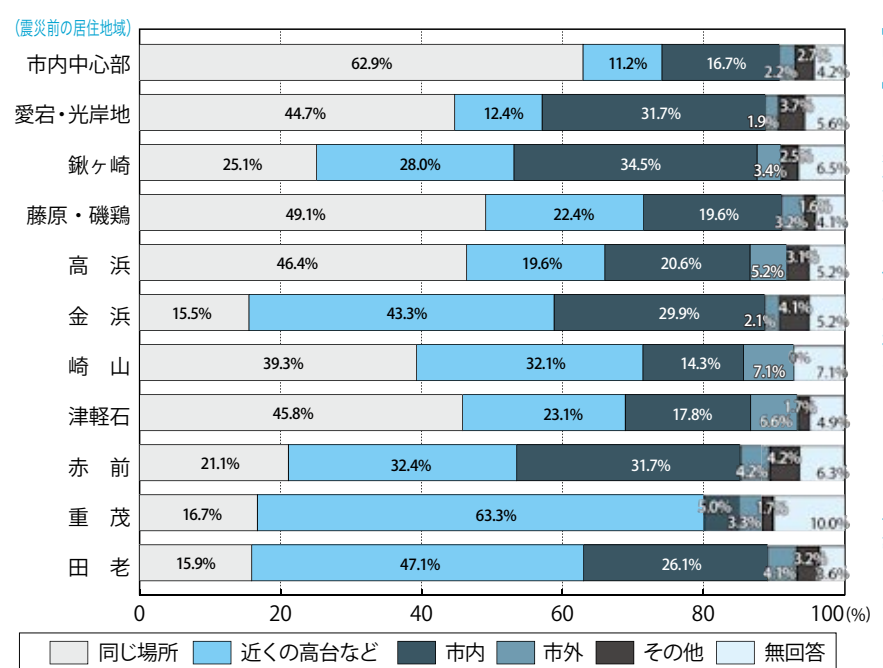


【図4】震災後の仕事の変化

※回答対象は、主婦(夫)・無職の1,122人を除きます



【図1】今後住みたい場所



※【図1】～【図3】の回答対象は、住宅に被害のない500世帯を除きます

復興まちづくりの会を開催します

まちづくりの考え方・復興パターン（案）、今後の進め方などについて意見交換を行います。

※摂待、小港、松月、女遊戸、中ノ浜、宿、日

期 日	対象地区	場 所
9月22日(木)	田老	檜内地区集会施設
9月23日(金)	田老	グリーンピア三陸みやこ多目的ホール
9月26日(月)	田老	田老総合事務所3-1会議室
9月27日(火)	津軽石	津軽石中学校体育館
9月29日(木)	藤原	藤原小学校体育館
9月30日(金)	鉾ヶ崎	鉾ヶ崎小学校体育館

出島、大沢、堀内、小堀内、太田浜、葉の木浜、白浜、重茂の各地区については、別途周知の上、開催しています。

■時間 青字で記載した地区は午後6時30分～8時30分。その他の地区は午後7時～9時

■問い合わせ 市都市計画課（☎68-9105）

期 日	対象地区	場 所
10月1日(土)	磯鶏	磯鶏小学校体育館
10月3日(月)	愛宕、築地、光岸地	愛宕小学校体育館
10月4日(火)	高浜	高浜コミュニティ消防センター
10月5日(水)	赤前	赤前小学校体育館
10月7日(金)	中心市街地	宮古小学校体育館
10月8日(土)	金浜	金浜老人福祉センター

復興に向けた計画づくりに向け、大切であると思う取り組み

※設問項目のうち上位3つを掲載します

【図7】「すまいと暮らしの再建」に関して

1	経済的な支援など生活再建に向けた取り組み	54.5%
2	個人住宅の再建支援や公営住宅の整備など住まいの確保に向けた取り組み	53.8%
3	雇用の場の確保や雇用に係る相談体制の充実に向けた取り組み	35.6%

回答者の半数以上が1、2を選択しており、生活再建に向けた支援を望んでいることが分かります。

【図8】「産業・経済復興」に関して

1	施設の復旧、生産者支援、魚市場整備などの漁業振興に向けた取り組み	47.7%
2	生産施設の復旧、生産者支援、地産地消などの農林業振興に向けた取り組み	31.0%
3	店舗の復旧・再建、事業者支援などの商業・サービス業振興に向けた取り組み	27.6%

回答者の約半数が1を選択し、次いで2を選択しており、第一次産業の復興への期待が大きいことが分かります。

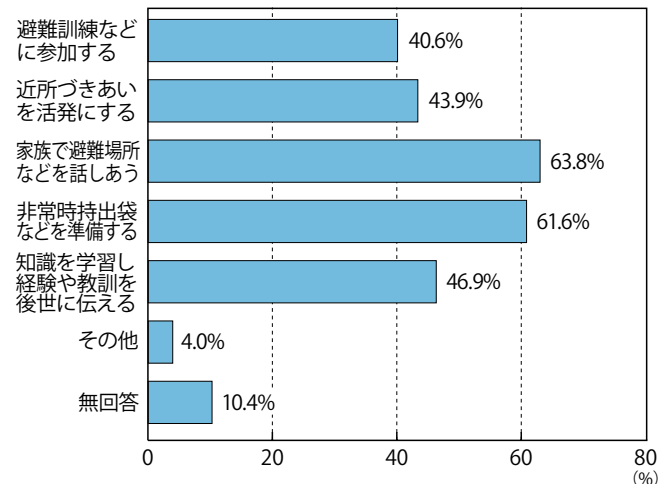
【図9】「安全な地域づくり」に関して

1	防潮堤や港湾防波堤などのハード整備に向けた取り組み	58.3%
2	道路や公共交通の再整備など災害に強い交通網の形成に向けた取り組み	53.8%
3	道路、河川や漁港など公共土木施設の早期復旧に向けた取り組み	42.6%

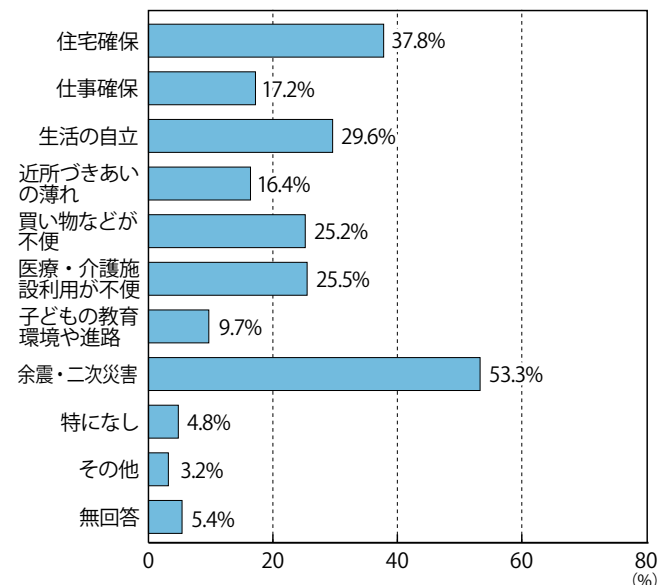
回答者の最も多くが1を選択し、次いで2、3を選択しており、復旧を含めた社会基盤施設の整備を望んでいることが分かります。

【図5】震災をきっかけにした今後の災害への備え

※設問は、当てはまるもの全てに回答する形式です



【図6】これからの暮らしで不安に感じること



子どもの健康診査

対象者には個人通知していますが、まだ受診していない人は、都合の良い日程で受診しましょう。

■日時・対象など

健康診査	対象児	期 日	受付時間
1歳6カ月児	平成22年2月生まれ（2回目）	9月21日(水)	午後1時～1時20分
	平成22年3月生まれ（1回目）		
3歳児	平成22年3月生まれ（2回目）	10月12日(水)	
	平成20年6月生まれ（1回目）	9月28日(水)	
	平成20年6月生まれ（2回目）	10月5日(水)	

■場所 市民総合体育館フォーラム棟

■用意する物 母子健康手帳、問診票、仕上げみがき用歯ブラシ

■問い合わせ 各保健センター

※本年度の7カ月児・1歳児・2歳児・2歳6カ月児健康相談は、実施を見合わせます

「安心キット（救急医療情報キット）」を無料配布

市は「安心キット」を希望する人へ無料配布します。

「安心キット」とは、かかりつけの医療機関、緊急連絡先など、万一の救急時に必要な情報を専用の容器に入れ、保管するものです。内容は、保管容器、救急情報シート、表示用ステッカー・マグネットです。容器の中に救急情報シートなどを納めて冷蔵庫に入れ、目印となるステッカー、マグネットを貼ることで、救急時、救急隊と医療機関はその情報を活用し、円滑な救急医療活動に役立てます。

■配布開始日 9月15日(木)

■対象者 市内に居住する独居高齢者、高齢者世帯、仮設住宅入居高齢者など※ほかにも配布する場合がありますので、ご相談ください。

■用意する物 印鑑、緊急連絡先（氏名、住所、電話番号）が分かるもの

■申請・配布場所 市介護保険課、川井包括支援センター（川井保健センター内）、田老総合事務所、新里総合事務所※仮設住宅入居高齢者には、訪問し配布しますので、申請のための来所は必要ありません。

■問い合わせ 市介護保険課地域包括支援センター（☎68-9086）



身体障がい者の補装具巡回相談

■日時 10月7日(金)午前10時30分

■場所 総合福祉センター

■用意する物 身体障害者手帳、印鑑 ※適合判定、再交付、修理を希望する場合は最も新しい（または修理する）補装具を持参してください。介護保険給付該当者で「車いす」の交付希望者は、事前に担当ケアマネジャーに相談してください。

■申込期限 9月26日(月)

■申し込み 市福祉課地域福祉担当（☎68-9082）

姉ヶ崎サン・スポーツランドプールの無料開放

■日時 10月10日(月)午前10時～午後8時

■対象 3歳以上

※小学3年生以下の子どもは水着を着用した保護者の付き添いが必要です。中学生以下の人が午後6時以降に利用する場合も保護者の付き添いが必要です。※利用者は、必ず水泳帽子を着用してください。

■問い合わせ 姉ヶ崎サン・スポーツランド（☎63-6323）

子宮頸がん予防ワクチン接種費用を助成

市は、平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれ（高校1年～中学1年生に相当する年齢）の女子を対象に、任意接種の子宮頸がん予防ワクチンの接種費用を助成します。まだ1回目を接種していない人は保護者同伴で早めに受けてください。※半年間に3回接種します。

■問い合わせ 宮古保健センター

ポリオ予防接種

母子健康手帳の予防接種のページや冊子「予防接種と子どもの健康」をよく読んでから受けましょう。

■対象者

【1回目】平成22年5月～平成23年4月生まれ

【2回目】平成21年11月～平成22年4月生まれ

※以前に通知がありまだ受けていない人は7歳6カ月未満まで受けることができます。朝と昼の体温を測り、母子健康手帳と予診票を持参してください。予診票は会場にも用意してあります。

■接種回数 6週間以上の間隔をおいて2回接種

■注意事項 ①下痢をしている人は、免疫がつきにくいいため受けられません。②せき、鼻水、熱、吐く、発疹などの症状がある人、病気で治療中の人は前日か当日の午前中に医師に相談してください。③ワクチンを吐いてしまわないように接種前後30分間の飲食は避けてください。④ポリオ予防接種から4週間は、他の予防接種はできません。

■問い合わせ 宮古保健センター

●フラットピアみやこ会場 ■受付時間＝12：45～13：15

期 日	対 象
10月5日(水)	平成21年11月～12月生まれ
10月6日(木)	平成22年1月～2月生まれ
10月13日(木)	平成22年3月～4月生まれ
10月14日(金)	平成22年5月～6月生まれ
10月18日(火)	平成22年7月～8月生まれ
10月20日(木)	平成22年9月～10月生まれ
10月21日(金)	平成22年11月～12月生まれ
10月25日(火)	平成23年1月～2月生まれ
10月26日(水)	平成23年3月～4月生まれ
10月27日(木)	予備日

●そのほかの会場

期 日	受付時間	場 所
10月7日(金)	13：10～13：20	新里保健センター
10月19日(水)	14：30～15：00	川井保健センター
10月28日(金)	14：00～14：30	グリーンピア三陸みやこ

各種健診 — 75歳以上・さわやか・国保特定・他保特定健診 —

健診日程は次のとおりです。前立腺がん、歯周病、肝炎ウイルスの各検査も追加で受けることができます。

詳しくは、各世帯に配布している「平成23年度宮古市成人検診のお知らせ」をご覧ください。

■問い合わせ

【75歳以上、さわやか】各保健センター

【国保特定健診】市総合窓口課国保担当 ☎68-9075

【他保特定健診】各医療保険者

おわびと訂正

広報8月15日号と一緒に配布した「平成23年度宮古市成人検診のお知らせ」検診予定表のうち、9月29日(木)花輪農村文化伝承館では、午前9時30分～11時も受付をします。また、さわやか健診の対象①19歳～39歳(S46.4.1～H5.3.31生まれ)は、正しくはS47.4.1～H5.3.31生まれの誤りでした。おわびして訂正します。

■健診日程（宮古・田老地域）

	期 日	受付時間	場 所
宮古地域	9月20日(火)	9：30～11：00 13：00～14：30	第二中学校
	9月21日(水)		千徳小学校
	9月22日(木)		中央公民館分館
	9月26日(月)		フラットピアみやこ
	9月27日(火)		花輪農村文化伝承館
	9月29日(木)		
田老地域	9月30日(金)		
	10月3日(月)	9：30～10：30 13：00～14：30	高齢者コミュニティセンター（大平） 榎内地区集会施設
	10月4日(火)	9：30～11：00 13：00～14：00	グリーンピア三陸みやこ
	10月5日(水)		
	10月6日(木)		
10月7日(金)	9：30～10：30 13：00～14：00	摂待生活改善センター 田老第一中学校	

がん検診 ー集団乳がん・集団子宮がん・大腸がん・個別乳がん・個別子宮がんー

がん検診を次の日程で行います。対象要件などに注意し、都合の良い日程で受診しましょう。詳しくは、各世帯に配布している「平成23年度宮古市成人検診のお知らせ」をご覧ください。

■問い合わせ 宮古保健センター

●集団乳がん・集団子宮がん・大腸がん検診日程（宮古・川井地域）

	期 日	受付時間	場 所	乳がん	子宮がん	大腸がん
宮古地域	9月21日(水)	9:00~10:00 12:30~13:30	フラットピアみやこ	○	○	○
	10月3日(月)	9:00~10:00 12:30~13:30		○		○
	10月11日(火)	9:00~10:00 12:30~13:30		○		○
	10月12日(水)	9:00~10:00 12:30~13:30		○		○
川井地域	10月4日(火)	9:00~10:00	江繋地域振興センター	○	○	○
		12:30~13:30	川井保健センター			
	10月5日(水)	9:00~10:00	川内地域振興センター	○	○	○

●個別乳がん検診

佐藤雅夫クリニックでの検診は、予約が定員に達しましたので、希望者は集団検診を受けてください。

●個別子宮がん検診

■実施時期 ①10月31日(月)まで、②12月1日(木)~8日(木)

医療機関	受付時間
伊東産婦人科医院 ☎64-4833	【月~金曜日】9:00~12:00、14:00~18:00 【土曜日】9:00~13:00
松井産婦人科医院 ☎62-1617	【月~金曜日】9:00~12:00、14:00~17:30 【土曜日】9:00~12:30

義援金（日本赤十字社など）を追加配分します

1、義援金の追加配分

日本赤十字社などから寄せられた義援金の第2次配分の追加配分を行います。第2次（追加分）と市義援金の合計額を9月22日(木)から指定された口座へ順次振り込みますので、あらためて申請する必要はありません。

【義援金の交付対象と配分額】

交付対象	第2次（追加配分）	市義援金（※1）	第2次配分	第1次配分
死亡または行方不明	1人当たり 13万2千円	1人当たり 5万円	1人当たり 81万5千円	1人当たり 50万円
居住している住宅が全壊または全焼	1戸当たり 13万2千円	1戸当たり 5万円	1戸当たり 81万5千円	1戸当たり 50万円
居住している住宅が半壊または半焼	1戸当たり 6万6千円	1戸当たり 3万円	1戸当たり 53万4千円	1戸当たり 25万円

※1 市義援金については、広報9月1日号をご覧ください（申請不要）

2、1戸に複数の世帯が存在する住宅への追加交付

県の制度改正により、被災当時に住民登録されていた複数世帯であって、被災した住宅に居住していた場合は第1次配分にさかのぼって各世帯主に交付します。※申請が必要です。義援金の交付対象と配分額は上の表と同じです。

3、半壊以上の被害を受けた福祉施設の入所者への新たな義援金の交付

福祉施設に入所している人について、その施設が半壊以上の被害を受けた場合は、義援金の対象となります。手続きについては、市から個別にお知らせします。

■問い合わせ 市生活課被災者支援室（☎68-9109）

地域の課題を「協働」で解決

自由提案型事業を募集します

自由提案型事業とは、市民活動団体などが発見した地域の課題を解決するため、団体などが自ら事業を提案し、市と連携・協力して行う事業です。東日本大震災からの復旧・復興に関する取り組みも該当になります。市は、次のとおり平成24年度実施分の事業を募集します。

応募期限 10月7日(金)
応募先 市生活課市民協働・男女共同参画担当 (☎9080)

▼対象となる提案者

- 地域自治組織（町内会、自治会、区など）
- 5人以上で構成する市民活動団体
- 企業、会社などの事業者

▼提案できる事業

- 地域の身近な課題を解決するもの
- 震災からの復旧・復興に関するもの
- 市と協働で行うことにより解決できるもの

▼提案する事業としてふさわしくない内容

- 営利を目的としたもの
- 特定の個人や団体のみが利益を受けるもの
- 政治、宗教、選挙活動に関するもの
- 施設などの建設や整備を目的とするもの
- 事業実施を伴わない調査のみの事業
- 地区住民の交流事業などの親睦的なイベント
- ほかの助成を受けている事業
- すでに実施している提案事業制度



宮古歯科医師会提案による8020運動推進「みんなの歯を磨き隊」の様子

※詳細や企画提案書は、市のホームページでもご覧いただけます

に類する提案（公の施設の指定管理など）

- 公序良俗に反するもの

▼提案者と市の役割

■提案者の役割（例） アイデア、技能、技術、ノウハウ、情報の提供など

■市の役割（例） 材料の提供、事業の広報、場所の提供など

▼提案型事業の効果

- 市民の要望に沿った事業を実施できる
- 市民の「思い」を「形」にする市民主体のまちづくりを行うことができる

▼手続きの流れ

- 1 受付（市生活課）
- 2 予備選考（書類に不備がないかなどを審査）
- 3 事前協議（関係課と事業内容や役割分担などを協議）
- 4 審査会（宮古市市民自治推進委員会）
- 5 事業化協議（審査会の内容を受け事業の詳細や役割分担などを協議）
- 6 事業決定
- 7 実施（市と契約締結、提案事業の実施）
- 8 終了・評価（報告書の作成、実施報告会での報告）

▼提案に必要な書類

- 宮古市提案事業企画提案書
- 団体概要書
- 団体の定款、規約または会則
- 団体の構成員または役員の名簿
- 団体の決算書、予算書および活動状況を示す資料
- そのほか、市長が必要と認める書類

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～30日(金)実施

【スローガン】

夕暮れは 早めのライトに 反射材

■運動の重点 ①子どもと高齢者の交通事故防止、②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品などの着用の推進、自転車のライト点灯の徹底）、③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、④飲酒運転の根絶

■宮古市の交通事故状況 東日本大震災以降、市内の人身事故・物損事故件

数は増加しています。人身事故の特徴として追突事故が多く、その多くは前方不注意が原因です。また、物損事故は駐車場内で多く発生しており、ほとんどが安全不確認によるものです。

なお、市内の信号機が故障している交差点では、一時停止標識を設置していますが、人身・物損ともに出会い頭の事故が発生しています。交通事故防止のため、一時停止のある交差点では、必ず「止まって安全確認」をしてください。

■問い合わせ 市生活課生活安全担当 (☎68-9079)

■行事の内容など、詳しくは主催者にお問い合わせください

生涯学習など

市文化課

▼新里中学校春陽ホール・スタジオウェイピアノ利用無料開放

●期日 11月27日(日)、12月4日・18日(日)、平成24年1月29日(日)、2月19日(日) ●時間 午前9時30分～正午、午後1時～4時30分 ●対象 市内のピアノ関係団体※営利目的での利用不可 ●申込開始 9月20日(火)※先着順 ●申し込み 市教育委員会文化課(☎⑧9121)

中央公民館

▼社会経験者大学開講式・記念講演「仏都平泉への旅」

●期日 9月22日(木) ●時間 開講式／午後1時10分、講演／午後1時50分 ●場所 山口公民館多目的ホール ●内容 世界遺産平泉の歴史を学ぶ ●講師 菅野成寛(中尊寺仏教文化研究所主任) ●定員 150人 ●参加料 無料

▼3・11大津波体験エピソード語り継ぎ事業「あなたになぐメツセージ」

●期間 10月～12月※日程、会場は参加者と調整 ●内容 震災の貴重な体験を話し合う ●対象 成人(団体・個人) ●参加料 無料

申込期限 11月30日(水)
〈共通〉◎申し込み 中央公民館(☎②5807)

中央公民館分館

▼話し方講座「楽しくコミュニケーション」

●期日 10月18日・25日(火)、11月1日・8日・15日(火)(全5回) ●時間 午後6時30分～8時30分 ●講師 榎本倫子(日本話しことば協会認定講師、交流分析士) ●定員 15人※全日程参加可能な人優先 ●参加料 無料 ●申込開始 9月15日(木) ●場所 問い合わせ 中央公民館分館(☎③4700)

新里生涯学習センター(玄翁館)

▼「陶芸教室」～手づくりの温もり、やきものの魅力を体験～

●期日 9月29日(木) ●時間 午後1時30分～3時30分、6時30分～8時30分 ●内容 ①皿製作、②マグカップ製作 ●講師 村木茂(岩泉焼、南部美夜之釜) ●参加料 各800円(材料代) ●用意する物 エプロン、手拭いまたはタオル ●申込期限 9月25日(日)※電話で申し込み ●場所 問い合わせ 新里生涯学習センター(☎⑦2019)

勤労青少年ホーム

▼初級エクセル2002講座

●期間 9月26日(月)～29日(木) ●時間 午後6時30分～9時 ●定員 10人 ●参加料 1500円 ●用意する物 筆記用具

▼ヨガ講座「ヨガで「疲れ知らず」「ストレス知らず」

●期間 9月28日(水)～30日(金)(全3回) ●時間 午後7時～9時 ●講師 宇部実智子、高橋裕美子(NPO日本YOGA連盟) ●定員 15人 ●参加料 200円(保険料) ●用意する物 フェイスタオル、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物、動きやすい服装・素足または5本指ソックス※食事は2時間前までに済ませること ●託児 3日前までに要相談

▼仕事に役立つ！エクセル2002講座

●期日 10月1日(土)・2日(日) ●時間 午前10時～午後4時 ●定員 10人 ●参加料 1500円 ●用意する物 筆記用具
〈共通〉◎対象 申し込み多数の場合、35歳未満優先◎場所 申し込み 勤労青少年ホーム(☎⑦712)

開催・募集など

▼陸上自衛隊・岩手駐屯地創立54周年記念行事

●日時 9月18日(日)午前8時30分

午後3時 ●内容 記念式典、観閲行進、訓練展示、戦車・ジープ・装輪装甲車(WAPC)の体験試乗、茶道教室、お楽しみ広場、岩手駐屯地音楽隊のミニコンサート、地産地消通り(模擬店)など ●問い合わせ 陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室(☎019・688・4311)

▼みやこプレミアム商品券を発売

●発売開始日 9月20日(火) ●有効期限 平成24年3月19日(日) ●内容 5500円分(500円券×11枚つづり)の商品券を1セット5000円で販売 ●発行総額(第1期分) 1億1000万円 ●問い合わせ 宮古商工会議所(☎②3233)

▼県立美術館・あーとキャラバン「アートテオヤコ」ユメノマチ」ができるまで

●日時 9月24日(土)午後1時～3時 ●場所 グリーンピア三陸みやこ ●内容 積み木やビーズなどを組み合わせて建物やまちを作る ●対象 小学生以下の子どもと保護者 ●参加料 無料 ●問い合わせ 県立美術館(☎019・658・1711)

▼宮自LIVE

★復興支援ライブイベント

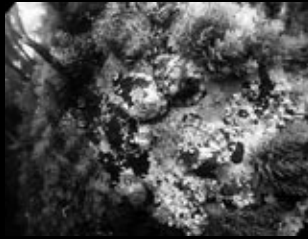
●内容 高校・短大生のアマチュアバンドライブ、屋台、ゲームなど

県立水産科学館・秋の特別企画展

「元気です岩手の海展」

～東日本大震災大津波襲来！その後の海～

県水産技術センター、沿岸広域振興局など県内海洋研究施設との連携、協力による特別企画



アワビや海藻が生き生きと生息する震災後の海中写真

展を開催します。科学的根拠に基づく元気な岩手の海の姿をご覧ください。

- 期間 9月22日(木)～10月23日(日)
- 時間 午前9時～午後4時30分※入館は午後4時まで
- 休館日 毎週月曜日※祝日の時は火曜日が休館
- 場所・問い合わせ 県立水産科学館 (☎63-5353)

やる気ZZくらぶ第1回

「やる気ZZたんけんたい♪」

- 日時 10月8日(土)午前9時30分～午後1時30分
- 集合場所 山口公民館
- 内容 黒森神社付近の探検など
- 対象/定員 小学生/30人
- 参加料 100円(保険代など)
- 申込方法 往復はがきに「住所、氏名、学校、学年、電話番号」を記入し、〒027-0091、築地一丁目3の9、中央公民館「やる気ZZくらぶ担当」へ郵送
- 申込期限 9月28日(水)消印有効
- 問い合わせ 千徳公民館 (☎63-5402)

ふれあいおもちゃ館

- 日時 9月28日(水)午前10時～11時30分
- 場所 総合福祉センター3階健やかホール
- 内容 木のおもちゃを使った親子のふれあい交流
- 定員 20組の就学前の子どもと保護者
- 申し込み 宮古市社会福祉協議会すこやか幼児教室 (☎64-5050)

★フリーマーケット出店者募集

- 出店料 1区画500円(義援金として寄付)
- (共通) ◎日時 9月25日(日)午前10時～午後4時 ◎場所・申し込み 宮古自動車学校 (☎0120・385・196)

▼秋の親子遠足

- 日時 9月29日(木)午前10時～午後2時30分 ●目的地 ふれあいらんど岩泉(雨天時はふるさと体験工房) ●定員 20組 ●参加料 無料 ●用意する物 昼食、飲み物、レジャーシート、着替え ●託児 〃

前日までに要申込 ●申し込み すぐくランド (☎88061)

▼新里グリーン・ツーリズム山ブドウ狩りとジュース作りとクリ拾い体験

- 期日/内容 ①10月1日(土)クリ拾い、②10月2日(日)山ブドウ狩り・ジュース作り・クリ拾い、③10月8日(土)クリ拾い、④10月10日(月)山ブドウ狩り・クリ拾い ※②・④は山ブドウ狩り(ジュース作り)のみでも可 ●集合時間 午前9時 ●定員 各15人 ●参加料 500円(小学生以下無料・保

護者同伴)※収穫した山ブドウ(400円/キ)、クリ(300円/キ)

は買い取り ●申込期限 各体験日の2日前まで ●集合場所・申し込み 新里生涯学習センター (☎2019)

▼サンホームみやこ農祭

- 日時 10月2日(日)午前10時～午後3時 ●内容 宮古水産高校太鼓部の創作太鼓演奏、作品展示、食堂、模擬店など ●問い合わせ 特別養護老人ホームサンホームみやこ (☎7011)

▼能力開発セミナー「ISO9000」

01内部監査員養成セミナー ●期日 10月6日(木)・7日(金) ●時間 午前9時～午後4時 ●内容 内部監査の概要、計画と準備、実施方法を学ぶ ●定員 20人 ●参加料 無料 ●申し込み 宮古高等技術専門学校 (☎5606)

▼フォークリフト運転技能講習

- 日時 10月11日(火)～14日(金)午前9時～午後5時 ●定員 30人 ●受講料 29925円 ●申込期限 10月5日(水) ●場所・申し込み 岩手労働基準協会宮古支部 (☎4906)

各種相談日程 ～さまざまなお悩みに専門家が応じます～

●川井地域人権・行政相談

人としての権利を侵害されて困っている人のご相談、国・県・市が担当する仕事についての苦情やご意見などをお受けします。

■日時 9月28日(水)午前10時～正午

■場所 川内地域振興センター

■問い合わせ 市市民相談室(☎68-9081)

●社会保険労務士制度推進月間における沿岸支部無料相談会

岩手県社会保険労務士会では、年金、労災給付、労働問題についての相談会を開催します。

■日時 9月28日(水)午前10時～午後3時30分(午後3時受付終了)

■場所 陸中ビル3階大ホール

■問い合わせ 社会保険労務士・久保(☎64-6477)

●司法書士無料法律相談

不動産・商業登記手続の代理、訴訟書類の作成、簡易裁判所の手続代理などの相談に応じます。

■日時 10月1日(土)午前10時～午後3時

■場所 中央公民館分館

■電話相談 ☎019-652-9350(10月1日のみ)

※10月3日(月)～7日(金)は、県内各司法書士事務所でも無料相談を受け付けます。

●平成22年度の消費生活相談事例

件数が多い相談は次の通りです。疑問があるときはすぐにご相談ください。

順位	販売方法	主な品目
1位	電話勧誘販売	インターネット 接続回線、カニ、 健康食品
2位	家庭訪問販売	布団類、工事・ 建築、ソーラー システム
3位	被害にあった人を勧誘	資格、未公開株、 ファンド

(岩手県民生活センター報告)

■相談・問い合わせ 市市民相談室(☎68-9081)

図書館からのお知らせ

市立図書館(☎62-2414)、田老分室(☎87-2976)、新里分室(☎72-2019)、川井分室(☎76-2167)

■休館日は本館・新里・川井分室/月曜日(9月19日は開館)、9月20日(火) ※田老分室は休館中

【移動図書館車「なぎさ号」～宮古地域の運行日程～】

運休している場所が再開可能な場合は、図書館までご連絡ください。

期日	場所	駐車時間	期日	場所	駐車時間
9月15日・29日・10月13日(水)	上村地区会館付近	9:50～10:20	10月5日(水)	愛宕小学校仮設住宅	10:00～10:40
	磯鶏駅前	10:30～11:00		愛宕公園仮設住宅	10:50～11:30
	三社タクシー磯鶏営業所付近	11:10～11:40		田鎖公民館前	13:40～14:00
	高浜・ファミリーマート村上店前	運休中		花輪小学校前	14:10～14:30
	金浜・農漁村センター前	運休中		松山荘前	14:45～15:30
9月16日・30日・10月14日(金)	津軽石駅前	運休中	10月6日(水)	宮園団地・元生協前	11:00～11:30
津軽石小学校前	10:40～11:00	ジョイス駐車場		13:30～14:15	
津軽石・新町公民館付近	11:10～11:40	根市・雲南沢入口		14:30～14:50	
八木沢・市営住宅駐車場	13:30～13:45	花原市・華厳院前		15:00～15:20	
八木沢・元ショッピング駐車場	13:55～14:10				
9月17日・10月1日・15日(土)	西ヶ丘・生協前	10:00～10:30	10月7日(金)	神林・警察官舎付近	運休中
西ヶ丘・元サンエースパー前	10:45～11:40	藤の川・上野商店付近		10:30～10:50	
崎山・マルイ舗装駐車場	13:40～14:00	藤の川地区会館付近		10:55～11:15	
崎山・ニュータウン	14:10～14:30	国土交通省官舎前		11:20～11:40	
女遊戸・前川酒店前	14:45～15:05	千徳駅前		13:40～14:00	
9月28日(水)	早稲橋・北村寿造氏宅前	15:15～15:35	10月8日(土)	長根・青猿神社付近	14:15～14:35
	長根・東北電力宮古アパート前	9:50～10:20		西ヶ丘二丁目県営住宅駐車場	14:50～15:40
	近内消防屯所前	10:30～10:50		赤前小学校仮設住宅	10:20～11:00
	太田・県職員千徳宿舍前	11:00～11:20		重茂・里消防屯所前	運休中
	日の出町・市営住宅1号棟前	13:40～14:10		重茂・河原商店付近	14:15～14:35
佐原地区センター前	14:25～14:55	小角柄・佐々木商店付近	14:50～15:10		
佐原・市営住宅前	15:00～15:30				

おめでたおくりやみ

8/16～8/31(届け出順・敬称略)

生まれた赤ちゃん

- 鈴木夏花(なつか) 宮町三丁目(聡)
- 松本美姫(みぎ) 和野(摂巳)
- 川村茉帆(まほろ) 保久田(一真)
- 長門愛空(あいら) 田鎖四(利幸)
- 大森煌生(こうせい) 西ヶ丘二丁目(正博)
- 小野寺未来(みく) 日の出町(徹)
- 古田琳一(りいち) 早稲橋(光幸)
- 上野智聖(あきひと) 近内下(智淳)
- 鈴木結愛(ゆあ) 日の出町(亮介)
- 吉野彩依加(あいか) 崎山二(健一)
- 皆川碧音(あおと) 太田二丁目(隆行)
- 小林星輝(ほしき) 南町(裕次)
- 波岡詩乃(しの) 新町(智彦)
- 村上果音(かのん) 宮町三丁目(雄基)
- 田代千馬(かずま) 中里(正一)

■亡くなった方■

- 山崎ナツ(87) 箱石(川井)
- 中屋新八(88) 栄町
- 下口正(75) 八木沢一丁目
- 浜田陽子(59) 近内下
- 盛合忠一(77) 沼里
- 山本彦一(69) 小堀内
- 山本彦一郎(36) 小堀内
- 三浦信一(87) 小山田三丁目
- 岡道ソデ(83) 千鶏
- 古館チヨ(91) 小山田二丁目
- 村上喜一(85) 君田
- 邑田ツエ(76) 愛宕一丁目
- 佐々木千代子(87) 日立浜町
- 大場修(81) 宮園
- 藁目義公(79) 宮町一丁目
- 久保田歩樹(25) 乙部2
- 久保田梨央(1) 乙部2
- 久保田蒼生(0) 乙部2
- 金澤ミヨ(79) 赤前中乙
- 中宿ユキ(88) 川井
- 松島良子(88) 中里団地
- 佐々木ヤエ(87) 鎌ヶ崎仲町
- 三浦恵子(36) 山根町
- 佐々木リツ(97) 駒形通

※婚姻、離婚、養子縁組など、戸籍の届け出のときは、本人確認のため身分証明書の提示をお願いします。
※届け出の際、広報への掲載を希望した場合は載せています。

お知らせ

information

宮古市役所 ☎62-2111
 田老総合事務所 ☎87-2111
 新里総合事務所 ☎72-2111
 川井総合事務所 ☎76-2111

市議会9月定例会 開会のお知らせ

市議会事務局

本会議はどなたでも傍聴することができます。20人以上の団体での傍聴は、事前に申し込みが必要です。

- 日時 9月16日(金)午前10時から
- 場所 市役所6階議事堂
- 問い合わせ 市議会事務局 (☎68-9113)

地デジチューナー支援などの 相談コーナーを設置します

デジサポ岩手ほか

岩手県の地上アナログ放送
2012年3月末までに終了



デジサポ岩手では相談コーナーを設置し、地デジチューナー支援などの相談を受け付けます。

- 期間 9月27日(火)～29日(木)
- 時間 午前10時～午後4時
- 場所 市役所1階ロビー
- チューナー支援対象 ①NHK放送受信料全額免除世帯(東日本大震災被災世帯を含む)、②市町村住民税非課税世帯
- 問い合わせ デジサポ岩手相談会グループ (☎019-604-2637)、市企画課広報担当 (☎68-9065)

原発事故により 宮古市に避難されている人へ

市税務課

東日本大震災における原子力発電所の事故により被害を受けた人は、地方税の軽減措置などを受けられます。

市税では次の①、②に該当する場合、軽減措置などを受けられる

人口と世帯

(9月1日現在)
 人口 58,905人 (-39人)
 男 28,173人 (-18人)
 女 30,732人 (-21人)
 世帯 24,068 (-19)
 ()内は前月との比較

人口のうごき

(8月1日～31日)
 出生 35人
 死亡 68人
 転入 123人
 転出 129人

交通事故

(8月1日～31日)
 人身事故 14件
 死亡者 1人
 負傷者 18人
 物損事故 108件

場合がありますので、お問い合わせください。

- ①警戒区域内にあった住宅・土地に代わる住宅・土地を取得した場合
- ②警戒区域内にあった軽自動車などに代わる軽自動車を取得した場合
- 問い合わせ 市税務課管理担当 (☎68-9071)

平成23年度合同金婚式の 実施を見合わせます

市地域包括支援センター

例年実施している合同金婚式について、東日本大震災の被災者に配慮し、平成23年度の実施を見合わせることにしました。ご理解をお願いします。

- 問い合わせ 市介護保険課地域包括支援センター (☎68-9086)

9月22日(木)みやこ斎苑を 休業します

みやこ斎苑

みやこ斎苑(火葬場)は、施設・設備の保守点検のため9月22日(木)を休業日とします。※翌日以降の火葬の予約は通常どおり受け付けます。

- 問い合わせ みやこ斎苑 (☎64-2225)

平成23年度自動車税の 納期限を10月31日(月)に決定

宮古地域振興センター県税室

●自動車税の納期限など

宮古管内の自動車税の納期限を10月31日(月)に決定しました。

現在、文書または、はがきで自動車の現況確認調査を実施しています。この調査により9月末までに無事が確認された自動車については10月14日(金)から納税通知書を

送付します。10月以降に無事が確認された自動車については、順次納税通知書を送付します。

口座振替を利用している人は、9月30日(金)の引き落としとなります。

●身体障害者などの減免申請

前年度に引き続き同じ内容(同じ自動車など)で減免を受ける人については、郵送による申請とされています。

新規の申請についてはお問い合わせください。

- 申請期限 9月26日(月)
- 申請先・問い合わせ 宮古地域振興センター県税室 (☎64-2212)

「106の日ウォーク」 参加者募集

秋田岩手風景街道づくり協議会

秋田岩手風景街道づくり協議会では、国道106号・宮古街道に関心を持ってもらうため、国道106号にちなんで10月6日に次のとおり催しを行います。

- 日時 10月6日(木)午前8時30分～午後4時30分
- 集合場所 市役所本庁舎前
- 対象/定員 市民/先着45人
- 内容 (午前)7月にオープンした「もりおか歴史文化館」と企画展の見学、(午後)工事中の都南川目道路・築川道路の見学
- 参加料 2,500円(バス代・昼食代・企画展入場料・保険料)※昼食は主催者で用意します
- 申込方法 住所、氏名、性別、生年月日を電話またはFAX
- 申込受付開始 9月20日(火)から※定員になり次第締め切り
- 申し込み 秋田岩手風景街道づくり協議会 (☎019-691-2333、FAX 019-691-2334)

清潔で住みよいまちに

秋の大掃除を実施します

10月8日(土)～14日(金)実施／側溝清掃は10日(月)までに

10月8日(土)から14日(金)は、秋の大掃除の期間です。町内会、自治会での側溝清掃やごみ拾いなどは協力して行いましょう。

宮古地域では側溝清掃も実施します。側溝から上げた堆積物は、市の委託業者が10月11日(火)と12日(水)に運

搬しますので、必ず土のう袋に入れてください。

また草刈りやごみ拾いなどで出たごみ(燃やせるごみ、燃やせないごみ、びん、缶に分別)の運搬が必要な場合は、市環境課きれいなまち推進室(☎6488)にご連絡ください。



側溝から上げた堆積物は土のう袋に

なお消火栓を使う町内は、宮古消防署(☎5533)の許可を受けてください。

■問い合わせ 市環境課環境保全担当(☎9078)

祝日の家庭ごみ収集

●宮古地域

9月19日(月)は、燃やせるごみのみ収集します。プラスチック製容器包装、資源物の収集は休みます。

9月23日(金)の燃やせるごみ、プラスチック製容器包装の収集は、通常どおり行います。資源物の収集は休みます。

●田老・新里・川井地域

通常の日程どおり収集します。

※茂市・曇目地区に配布した「収集カレンダー」のうち、9月30日(金)に可燃物収集の記載がありませんでしたが、通常どおり収集しますので、決められた集積所に排出してください。

●ごみの持ち込み

小山田のごみ処理場は、日曜日を除き毎日稼働していますので、祝日でもごみの持ち込みができます。

■持ち込み時間 ①午前9時～正午、②午後1時～4時30分

■問い合わせ 【収集】市環境課きれいなまち推進室(☎64-6488)、【持ち込み】宮古地区広域行政組合計量棟(☎63-7698)

「写真特集・津波」を販売

宮古商工会議所

宮古商工会議所では市の監修の下、広報みやこ6月1日号「写真特集・津波」の内容を抜粋して作成した写真集冊子を次のとおり販売します。

■規格 カラー A4判・全48頁・写真65点

■価格 200円(税込み)

※郵送などで購入を希望する場合は、別途送料が必要

■購入方法 市内の各書店で販売するほか、下記まで問い合わせ

■問い合わせ 宮古商工会議所(☎62-3233、FAX63-6131)



宮古市からのお知らせをモバイルメールで配信中(毎月1日・15日)